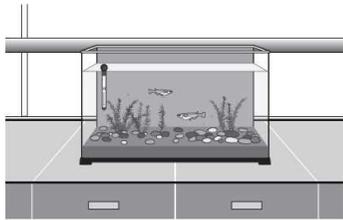


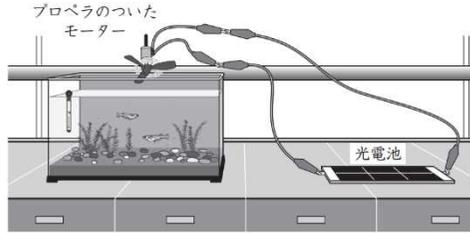
かげの動きと太陽① 解答	年	組	名前
-------------------------------	---	---	----

H30 **3** (4)

ひろしさんたちは、水そうすいそうでメダカを飼育することにしました。メダカの飼かい方を本で調べると、水そうすいそうの中の水温は、30℃をこえないほうがよいと書いてありました。そこで、水そうすいそうの中の水温の変化を調べると、下のグラフのようになりました。



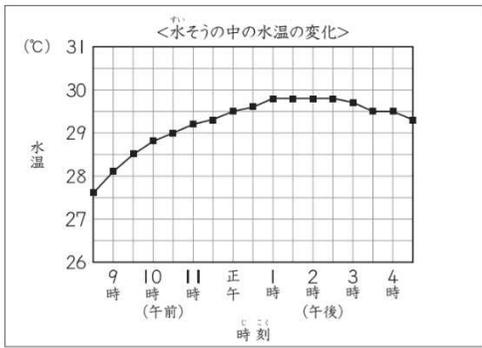
ひろしさんたちは、水温を下げるために、光電池で回るプロペラで起こした風を使うことにしました。



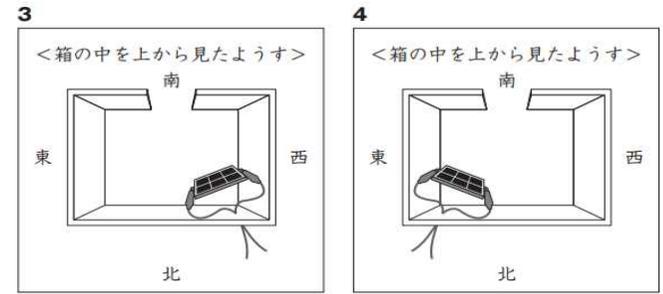
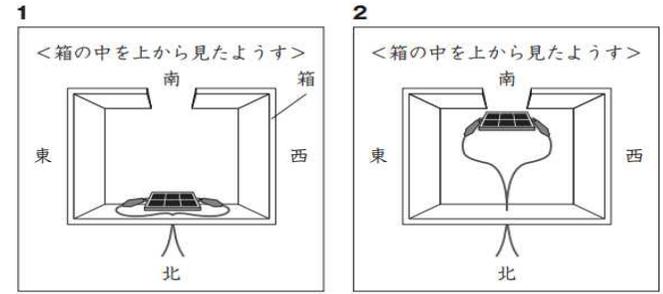
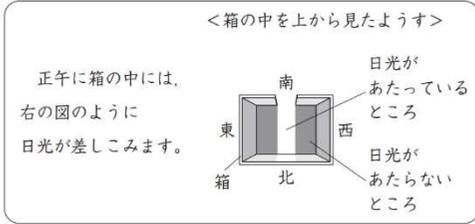
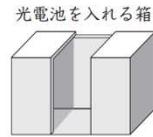
光電池くわんでんちの置き方おきかたを工夫くわうして、午後1時ごご1じごろから午後3時ごご3じごろだけプロペラが回るようにできないかな。



(4) 午後1時ごご1じごろから午後3時ごご3じごろだけプロペラが回るようにするには、箱はこの中で光電池くわんでんちをどのように置けばよいと考えられますか。下の**1**から**4**までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



そこで、ひろしさんたちは、光電池くわんでんちを下のような切れこみの入った箱はこの中に入れて、日光にちかのあたり方を調整することにしました。



暑い日だと30℃をこえそうなので、午後1時ごご1じごろから午後3時ごご3じごろの水温を下げるようにしたいな。



正午しょうごだと箱はこの中に、このように日光にちかが差しこみ、日光にちかがあたっているところとあたらないところができるね。



4